**トランスファラブルスキル RISE**

**関連授業履修確認票**（　　　　年度　前期・後期）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **大項目** | **小項目** | **備考** | **関連して修得した科目数** |
| **Research governance and organization**  **研究遂行に関する**  **スキル** | **R-1.** 安全、コンプライアンス意識および情報管理技術 | ・健康、安全、法令遵守・研究倫理等の重要性が理解できる  ・研究者としての情報管理技術、知的財産権、秘密保持などの契約関係について理解し、高い意識を持つことができる |  |
| **R-2.** 研究の基本的な進め方 | ・研究の目的、背景を理解して、課題設定を行い、研究を取り巻く諸事の要因に配慮しながら研究計画を立てることができる |  |
| **R-3.** 資金管理・調達 | ・研究を進める際、および、事業を行うにあたっての資金管理・調達の仕組み、実態の理解ができる |  |
| **Intelligence and knowledge**  **知識・知的能力** | **I-1.** 理論的知識、情報収集力、数学的応用力、語学力・文章読解力 | ・課題解決に必要な基礎知識を有し、必要な情報を収集することができる  ・数理科学の知識をベースに数値解析できる |  |
| **I-2.** 分析／統合力、論理的思考力、問題解決力 | ・課題解決力、論理的思考、分析・統合力等を駆使して研究・開発を遂行できる |  |
| **I-3.** 洞察力　探究心　議論展開力 | ・自らの経験を活かし、新しいアイデアと裏付けとなる根拠を提示して、社会にインパクトを与える、画期的／創造的な議論ができる |  |
| **Social relationship**  **他者や社会との関係に係るスキル** | **S-1.** チームワーク力、他者との協働 | ・チームの戦略・目標、役割分担を理解し、協働できる  ・他のメンバーの強み・弱みを理解し、意思疎通を図ることができる |  |
| **S-2.** コミュニケーション能力 | ・研究遂行にあたって研究室内外および異分野の関係者の理解を得ることができる  ・様々な情報伝達手段を用いて十分な議論ができる |  |
| **S-3.** 研究結果の社会への還元 | ・研究結果を社会に実装するプロセスを理解できる  ・社会的利益を生み出す可能性のある新製品開発や既存の研究の新しい活用法について考案・発案することができる  ・グローバル展開の重要性が理解できる |  |
| **Effectiveness**  **自己開発に係る**  **スキル** | **E-1.** 研究への取り組み姿勢 | ・強みと弱みを自覚して、研究に活かすことができる  ・熱意、持続力・忍耐力、責任感、主体性、専門家としての誠実さを持って行動できる |  |
| **E-2.** 自己管理、時間管理 | ・目的を達成するために明確な研究計画を立て、効果的な時間管理を行える  ・ストレスマネジメントとワークライフバランスを考慮して自己管理ができる |  |
| **E-3.** キャリア開発、専門能力開発 | ・専門的能力の持続的開発が必要であることを認識している  ・経験を分析的に振り返り、自己改革のサイクルを追求する  ・キャリアプランを描くことができる  ・幅広い研究コミュニティ内で信頼関係に基づく協力的ネットワークを構築できる |  |

所属・氏名：奈良女子大学 大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程　（氏名）

|  |
| --- |
| （指導教員コメント）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　主任指導教員： |

本学生が、上記のとおり、トランスファラブルスキルRISEの能力向上に資する奈良女子大学大学院博士前期課程授業科目群を履修したことを証明する。

発行日：　　　年　　月　　日

国立大学法人奈良国立大学機構奈良女子大学大学院　人間文化総合科学研究科長　遊佐陽一　　印